



県立図書館だより

今月から1年間で340日開館

元気アップL340事業

開館340日 **原則、月1回の休館日**

開館時間

平日 午前10時~午後8時(4月~10月)
午前10時~午後7時(11月~3月)

土日、祝日 午前10時~午後6時

1階エントランスホールは午前9時からご利用できます。

休館日

各月の平日の初日〔12月・1月を除く〕

年末年始

12月28日~1月3日〔7日間〕

特別整理期間

12月3日~12月11日〔9日間〕

その他

県内の高校や特別支援学校への図書貸出
大活字本の充実による高齢者支援

今月の小展示(閲覧室)

日常生活にタイムリーなテーマで展示を行い、貸出もしています

テーマ展示

第11回『**踏み出せ! 第一歩**』

~ 社会人になるあなたへ ~

期間/3月13日(火)~4月8日(日)

郷土資料展示

『**秋田の女流作家展**』

『**秋田の春 ~ Spring has come !!**』

期間/3月1日(木)~4月30日(月)

平成18年度の入館者40万人を達成

本当にありがとうございました。

3月27日(火) 平成18年度の入館者が平成5年11月に、現在の場所に移転して以来初めて40万人を突破しました。この日午前10時の開館直後に40万人目となったのは秋田市在住の佐々木さん。

佐々木さんは、小説をよくお読みになり、「本当にビックリしました。とても光栄です。」と話してくれました。

昨年度は多くの皆さんにご来館いただき本当にありがとうございました。今年度もよろしく願いいたします。



館長から40万人目となった秋田市の佐々木さん(左)に花束贈呈

あきた文学資料館情報

開館1周年記念講演

演題 「**矢田津世子と坂口安吾**」

講師 早稲田大学名誉教授
紅野敏郎氏

日時/平成19年4月28日(土)

午後1時30分~3時

会場/あきた文学資料館 2階 講座室

定員/先着80名 **入場無料**

問い合わせ・申込先/あきた文学資料館 事務室

電話、FAXで申込みください。

TEL 018 - 884 - 7760

FAX 018 - 884 - 7761

『風に舞いあがるビニールシート』 森絵都 / 著 文藝春秋 / 発行 2006.5 紹介者 大山弘美

児童文学において数々の賞を受賞している森絵都さん著作の短編集です。タイトルにもなっている「風に舞いあがるビニールシート」は第135回直木賞を受賞した作品。「国連難民高等弁務官事務所」に勤める主人公が、やはり同じところに勤めていた今は亡き元夫を忘れられずに毎日をやり過ごしている、そんな場面から物語ははじまります。難民救済のため世界各地へ飛んでいく専門職員である元夫、東京事務所で事務的な仕事をする主人公、仕事上でも生活上でもすれ違いだらけで、まともにケンカをする時間もないほどの二人。結局離婚してしまいますが、その間の主人公の様々な葛藤が、亡くなった元夫を思い出す形で表現されています。難民という重いテーマを扱うことで、単に亡き元夫の思い出話にとどまらず、人にとって幸せとはどういうことなのかといったとても深いところを考えさせられる作品です。ほかの5編についても過去のことや現在のことで自分がなかなか断ち切れない思いやこだわってしまう何かをもつ人を主人公にしています。そんな思いから一歩前へ踏み出すきっかけとなるものはその人の人生によって違いますが、主人公たちはどんなきっかけがあったのでしょうか。主人公の住む世界と私たちの住む世界は違って、共感できる部分がどの作品にもたくさんあります。

『ジャパンドesign 2006-2007 グッドデザインアワード・イヤーズブック』
日本産業デザイン振興会 Gマーク事業部 / 編・発行 2007.1 紹介者 武石美希

新生活の始まり、何かを新調するために何気なく商品を手にとる。ちょっとその手を止めてみてください。それはどんな思いがこめられたデザインですか？
もし斜めに傾いたGのマークがっていたら、それはグッドデザイン賞の証。この賞は日本生まれであることをご存知でしたか？半世紀前の日本では、「デザイン」という言葉も概念もほとんど知られておらず、多くの日本製品がデザインの模倣問題で外国から批判を浴びていました。これからの日本の産業と生活を豊かにしていくためにデザインの必要性を感じ、通商産業省によって日本唯一の総合的デザイン評価制度である「グッドデザイン賞」(Gマーク制度)が誕生したのです。それからちょうど50年後の日本。こうして育てられた日本のオリジナル製品たちは世界で通用し、賛辞を受けるまでに成長しました。デザインという見た目を追求すると思われがちですが、そうではなく、人間社会の持つさまざまな問題を解決するためのものづくりを目指したものです。それは今年度のグッドデザインベスト15(金賞・大賞)のラインナップを見渡しただけでもよくわかります。35年という年月をかけた「横浜の一連の都市デザイン」、子供たちが野外でミクロの世界をデジカメで観察できる顕微鏡、ロボットスーツ、音楽の蛇口と名づけられたコンセント式のオーディオなどなど。「痛くない注射針」、「青いバラ」も過去の受賞作です。本書には2006年度にグッドデザイン賞を受賞した1,034件すべての「ものごと」が収録されているので、パラパラめくって「これもそうなのか!」と声をあげるだけでも充分楽しめます。アイデアの豊穡さに目から鱗を何枚も落とすもよし、近未来の暮らしにわくわくするもよし。読み終わるころには、デザインという視点でものごとを見る目を獲得すると、こんなに変わるのだと気づかされるはず。巻末資料も豊富で、現時点の日本のデザインの全貌を俯瞰するのに最適の一冊です。

けいじばん

県立図書館及び県教育機関との共同駐車場が
4月1日にオープンしました。

旧醸造試験場(秋田県酒造組合)跡地に駐車場をオープン
しました。本館駐車場が満車などの場合にご利用ください。

共同駐車場

秋田県
小児医療育
センター

県立体育館

山王大通

秋田駅方面

山王交番

県生涯学習
センター

県立図書館
県公文書館

4月の開館日カレンダー

■ は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

開館時間

平日 午前10時～午後8時(4月～10月)

土日、祝日 午前10時～午後6時

休館日の図書の返却は、入口のブックポストへお願いいたします。

